

今回は10月の「家庭読書の日」の感想を紹介します！

南郷小学校 令和5年11月

毎月23日は「いしかわ学校読書の日」加賀市の「市民の読書の日」です。それに合わせた「家庭読書の日」の取り組みにご協力いただきありがとうございます。

1年



保護者

読んだ本「109ひきのどうぶつマラソン」

かわいい動物の絵を見るのに必死で、なかなかページが進みませんでした。娘はアザラシが好きです。アザラシは45位でした。学校のマラソン大会で娘は何位になるのでしょうか？！

児童

読んだ本「カラスのパンやさん」

パンがいっぱいあっておいしそうでした。パンダパンとかサッカーボールパンとかたべてみたいです。

保護者

読んだ本「ぐりとぐらのかいすいよく」

ぐりとぐらは親の私も大好きな絵本です。子どもが今回借りてきた絵本を夢中になって読んでいる姿を見て、同じ気持ちなのだとうれしくなりました。

保護者

読んだ本「ひこうきでおでかけ」

弟が保育園でもらってきた「こどものとも(年中向き)」の本を上手に読んでくれたね。今まではパパから読み聞かせをよくしていましたが、毎日の音読ですっかり本を読むのが上手になり驚きました！成長してるな～！

2年

児童

読んだ本「ぱんつくったよ」

1つのことばなのに、くぎりのばしょをかえたら、ぜんぜんちがうことばになっていて、おもしろかったです。

児童

読んだ本「きょうのおやつは」

かがみの本で二つになっていてすごかったです。あと、かがみの本ってあんまりないのに、南郷小学校にあってすごいなあと思いました。

3年

児童

読んだ本「ホーホー！きれいだなミミズクのいろのえほん」

この本を読んで、いろいろな色があっておもしろいなと思いました。ミミズクは、なんで夜は起きるんだろうと思いました。知りたいです。

4年

児童

読んだ本「ワニのライルとたんじょうパーティー」

ワニが人間のようにお手伝いしているのがすごいと思いました。わたしもライルみたいに、だれかがお祝いされているとうらやましくなるので、ライルの気持ちがとても分かりました。ライルは病院でもお手伝いをするのがすごいと思いました。

児童

読んだ本「ねぎぼうずのあさたろう」

かっこよくても、お金を人からうばうのはいけないとあらためて思いました。

5年

児童

読んだ本「おかたづけのルール」

この本をさんこうにして、部屋をかたづけたいです。身のまわりのものもきれいにしたい！

6年

児童

読んだ本「いじめ 負けない勇気」

いじめられていた3人が、SNSを通して仲良くしていたのが良いと思いました。いじめは本当にだめだなと思いました。

保護者

読んだ本「ファーブル昆虫記」

5年生らしい本を選んだことと、とっても長いお話しの本を選ぶことに感心しました。思いのほか長すぎて大変でしたが、頑張って読んでえらかったです。

児童

読んだ本「薬が届くまで ここが知りたい！」

私は薬が届けるまでに、いろいろな手順を踏まなければいけないと分かりました。安全な薬をいつも届けてくれる人たちに感謝しなければいけないと思いました。

児童

読んだ本「お香のすべて」

お香と言ったら、お線香とかだなと思ったけど、人形型や、きんちゃく型、三角型、かとりせんこうなどいろいろあるとわかりました。これらのお香の元は、「木」だとわかりました。

児童

読んだ本「いいね！」

この本を読んでもみると、不安なこととか痛かったこととかも、全部「いいね！」になってきて面白かったです。自分の経験の中で、休み時間一人していると、何か物寂しげだけど、もう少し考えてみると、自分のしゅみとか好きなことを時間いっぱいたくさんできて「いいね！」になる。というように、自分の過去や今日の出来事を「いいね！」に変えてみると、毎日が面白くなりそうだなと思いました。

